

『よさやとりえを伸ばし 笑顔あふれる学校』



長野中だより

平成28年 3月 1日 発行 第11号 行田市立長野中学校 TEL 048-554-2240
ホームページアドレス <http://www.gyoda-naganochu.ed.jp/news/>

学校教育目標

よく考え進んで学ぶ生徒
誠実で思いやりのある生徒
心身ともにたくましい生徒

長野中の誇りをさらに伸ばし 課題点を見直し・改善しよう！

校長 池野 透

ご多用の中、保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。1年間の取組を教職員だけでなく、生徒、保護者が共に振り返って評価し、次年度に向けて見直し・改善していくことは、学校運営において最も大切なことと捉えております。また、先日、学校評議員や学校関係者評価委員、声かけ応援団等の皆様にもご来校いただき、学校評価について報告を行いました。多数の貴重なご意見・ご助言をいただきましてありがとうございました。

	誇り	課題点
1	あいさつ	あいさつ
2	明るく元気	けじめがない
3	仲がよい	さわがしい
4	部活・学校行事	校歌
5	自然(緑)が豊か	物を乱暴に扱う

さて、2日、3日は多くの3年生にとって進路を決める上で正念場となる公立高校受験日であります。今まで努力してきたことをしっかり発揮し、がんばってほしいと願います。そんな3年生とは、11月より、全員と面接練習を行いました。直接、生徒とふれあうことの少ない校長にとって、貴重な機会と捉えています。緊張しながらも質問に必死で答えようとする真摯な姿勢は、どの生徒も好感が持たれました。その中で「長中の誇れる点と課題点は？」という質問を必ず入れています。その結果、「あいさつ」は、本校の誇りでもあり、課題点でもあるという評価になりました。これは、生徒一人一人の取組や感じ方に違いがあり、評価が2極化したということであると思います。「あいさつ」は、学校生活、社会生活の基本です。人が人と豊かにかかわっていく上で大切なコミュニケーションです。ぜひ、生徒全員が大きな声でさわやかなあいさつができる人になってほしいと願います。

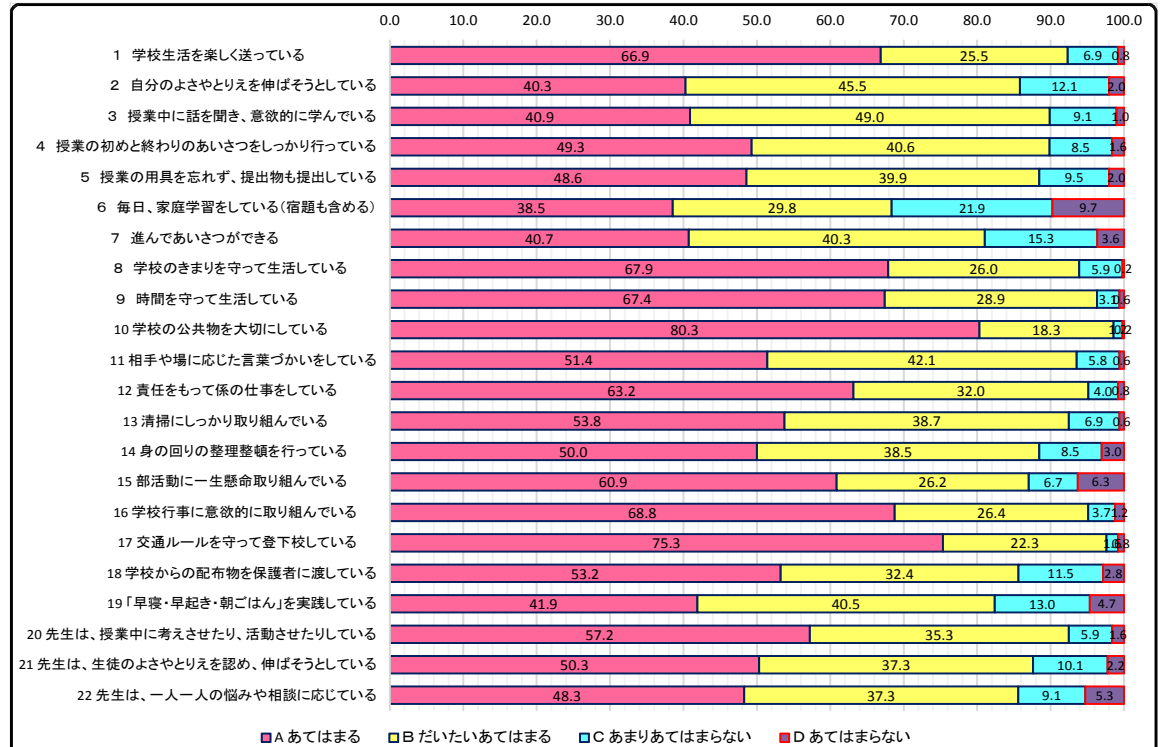
その他、誇りでは「明るく・元気」や「仲がよい」「部活動・学校行事」等があげられ、右記の生徒アンケートの「学校生活を楽しく送っている」という高い評価につながっています。一方、課題点では「けじめがない」や「さわがしい」「校歌」等があげられており、今後、場をわきまえ落ち着いた行動ができるよう、自らを律する態度を養ってほしいと考えます。同時に、校歌に誇りを持ち、声高らかに歌える生徒になってほしいと思います。

いよいよ3月です。10日には合格発表があり、15日は卒業式です。168名の3年生全員が無事自分の進路を決め、感動の卒業式を迎えられるよう、全校生徒・職員「チーム長野」のみんなで力を合わせ練習・準備を進めていきましょう。

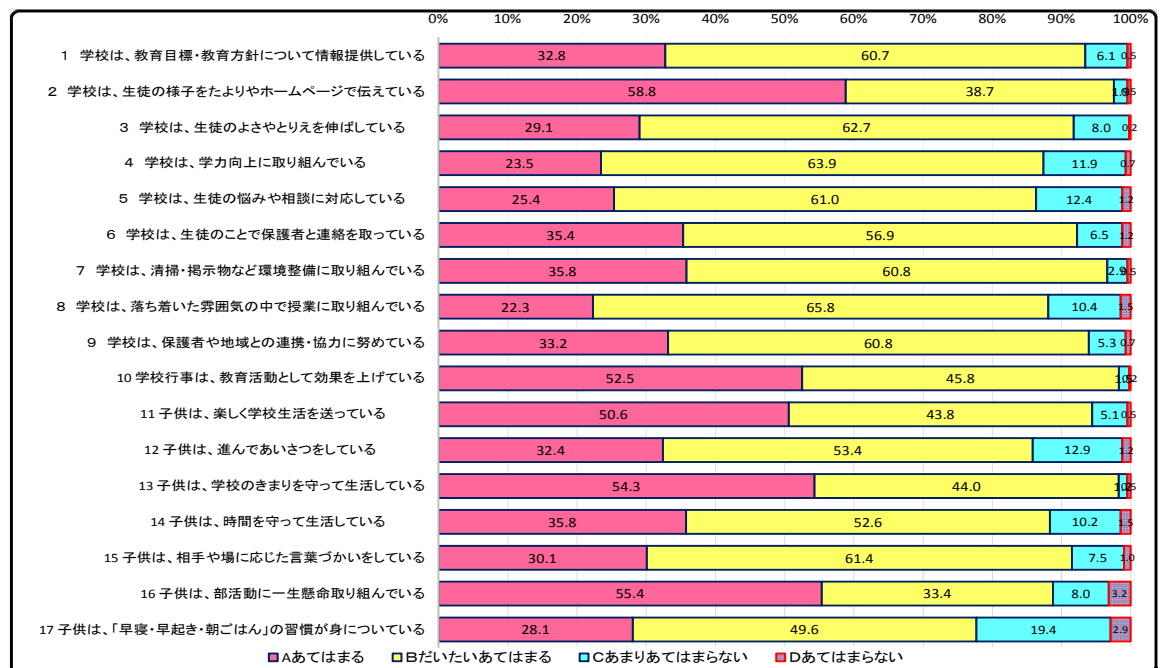
平成27年度学校評価

<生活・学習アンケート(生徒)>

平成27年度教育に関するアンケート集計結果



<生活・学習アンケート(保護者)>



【学校評価の分析・傾向について】

平成27年12月に、生徒・保護者ともに生活面・学習面について4段階（A「あてはまる」 B「だいたいあてはまる」 C「あまりあてはまらない」 D「あてはまらない」）でアンケートを実施しました。保護者アンケート回収率は、全校で80%です。

<アンケートから見られる成果>

生徒アンケートについては、22項目中21項目についてA（あてはまる）とB（だいたいあてはまる）の合計が80%を上回っています。全体としては、概ね良好な結果となっています。

特にA（あてはまる）と答えた数値が高い項目は、「1 学校生活を楽しく送っている」「15 部活動に一生懸命取り組んでいる」「16 学校行事に意欲的に取り組んでいる」等があり、生徒が学校生活の中で「やりがい」をもって取り組んでいたりと、自己存在感を感じるものがあることがうかがえます。

また、生活規律の面についてもA（あてはまる）と答えた数値が高い項目が5項目あります。それは、「8 学校のきまりを守って生活している」「9 時間を守って生活している」「10 学校の公共物を大切にしている」「12 責任をもって係の仕事をしている」「17 交通ルールを守って登下校している」であり、集団として規律ある生活を送っていることが表れています。

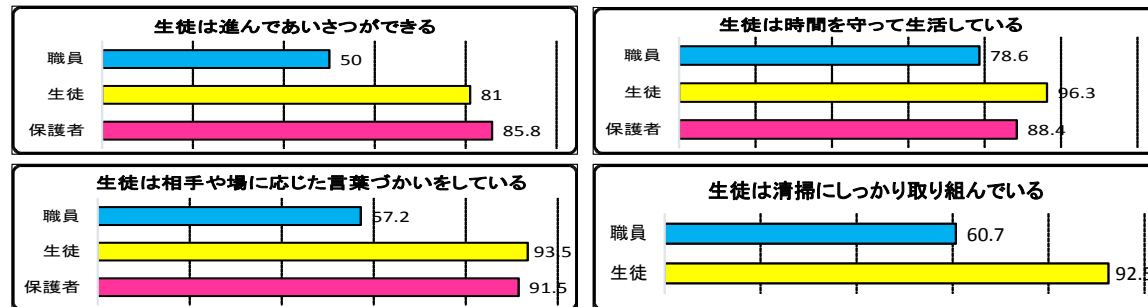
保護者のアンケートについても、17項目中16項目についてA（あてはまる）とB（だいたいあてはまる）の合計が80%を上回っています。その中で多くの項目が90%以上という高い数値になっています。

<アンケートから見られる課題>

生徒アンケートについて「6 毎日、家庭学習をしている（宿題含む）」の項目が68.3%となっており、逆に考えると約30%の生徒は毎日学習していないということになります。学習の理解や質は、学習の量や習慣に支えられている面もあります。生徒は部活動（朝練・午後練）や塾、習い事等の中で忙しい毎日を送っていますが、「時間の使い方」について振り返り、学習習慣について考えてみる必要があるのではないのでしょうか？保護者アンケートの「17 早寝・早起き・朝ごはんの習慣」が、他の項目より数値が低いのも、生徒たちの時間の使い方と関係があるものと考えられます。

<職員・生徒・保護者のアンケート結果の違い>

職員・生徒・保護者ともに共通のアンケートを実施した項目について、A（あてはまる）とB（だいたいあてはまる）の合計数値に違いがあったものは、以下の4項目です。



上記の4項目については、生徒の評価した数値よりも職員の評価した数値の方が低いという共通点があります。「あいさつ」や「言葉づかい」は、「家族・先生・先輩・友達」と、それを行う対象がだれかによって評価が大きく異なる面があります。学校としては、学校以外の場でも「あいさつや言葉づかいがしっかりとできる生徒」になってほしいと考え、毎週あいさつ運動等を実施しています。現状では、「できる生徒とできない生徒」の個人差が大きいと感じる面があります。「あいさつ・言葉づかい」は、対人関係能力において大切なことです。また、「時間を守る・清掃にしっかりと取り組む」ことは、自分のことを自分で行うという「自立」へ向けての基礎的な力となります。いずれも毎日の生活の中で必ず行うことなので、学級活動・授業・部活動等さまざまな場面で意識させ、さらに習慣化を図っていきたいと思います。上記のような評価結果・実態をふまえ、家庭におかれましてもご指導・ご協力をよろしくお願いします。

活躍する長中生

～よさやとりえを伸ばす～

【埼玉県小・中学校児童生徒美術展北埼玉地区展】

特選 1年 大熊日向 3年 平野真奈加

金賞 1年 守屋里咲、市川飛馬 2年 湯澤明里、杉野彩名、谷口涼太 3年 芹田彩美

【その他の結果】

第68回埼玉県書きぞめ展覧会 優良賞 湯澤明里

行田市民卓球大会 女子ダブルス一般の部 優勝 津久井瑛真・五十嵐結実

男子シングルス中学生の部 準優勝 松本和紀 3位 高橋 雄

行田市人権教育推進協議会人権ポスター出品 工藤瑞穂

中学校体験授業並びに保護者説明会

2月5日、本校体育館にて、中学校体験授業ならびに保護者説明会を開催しました。来年度入学を予定する155名の児童とその保護者が来校しました。児童は、各授業に参加し、保護者は担当者から説明を聞いた後、楽しみにしていた部活動を見学しました。



3月



今月の予定

1	火		16	水	3年臨時休業日（～25日）
2	水	公立高校学力検査 3年給食なし	17	木	
3	木	公立高校実技検査、面接	18	金	1・2年PTA
4	金	PTA評議員会	19	土	
5	土		20	日	春分の日
6	日		21	月	振替休日
7	月		22	火	安全の日
8	火	3年生を送る会	23	水	1・2年給食終了
9	水		24	木	大掃除
10	木	開校記念日 入学許可候補者発表 3年給食なし	25	金	修了式
11	金	卒業式予行 3年給食終了	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	学年末・春季休業日～4月7日まで
14	月		29	火	
15	火	第69回卒業証書授与式	30	水	
			31	金	

